

「経済学史」履修学生以外の学生の聴講も可能ですので、自由にご参加ください。

日時・場所

2024年12月4日(水) 10:30▶12:00
経済学部第3講義室(中講義棟)

講師

北村明仁氏
(財務省大臣官房地方課人事調整企画室長)



演題

日本経済の諸課題

講演概要

日本経済の現状を国際収支(貿易サービス収支、所得収支、金融収支)の観点からとらえ、その問題点と処方箋(財務省より7月に公表された『「国際収支から見た日本経済の課題と処方箋」報告書』)を解説します。

講師紹介

2003年に財務省主計局調整係を振り出しにキャリアをスタート。これまで、財務省で11年、金融庁で6年の経験のほか、IMF勤務等を経験。

財務省では、財政関連を中心に、介護、科学技術、外交関連の予算編成を経験したほか、関東財務局総務課長としてコロナ禍での局内マネジメントなどを経験。

金融庁では、金融・資本市場関連の業務を中心にして、金融商品取引法の策定やその制度改正のほか、バーゼル銀行監督委員会・証券監督者国際機構(BCBS-IOSCO)証拠金規制作業部会第1部会議長(2016年1月~2017年6月)として関係各国の規制の調和に尽力。

補足説明

吉田祥子氏

(財務省大臣官房地方課人事係長・H31東北大学経済学部卒)

財務省財務局(総合職)の紹介

